



LD（学習障害）児への学習支援

発達障がいには、自閉スペクトラム症(ASD)や注意欠如多動症(ADHD)、学習障害(LD)などがありますが、ASD や ADHD は言動に大きく特性が現れるため、保護者や先生の困り感も高く、様々な支援の方法が広く知られています。一方、LD を抱える子は、勉強で困っていても、行動面はおとなしいことが多いため気づかれなかったり、支援が後回しになってしまったりすることが多くなっているのが実情ではないでしょうか。

そこで、今回はLDについて、今一度レオ先生と一緒に確認しながら勉強していくことにしましょう。

LDと言っても、具体的にどのようなものか、レオ先生ご存知ですか？

知ってますよ！ 読み書きに苦手さがあつたり、計算がうまくできなかつたりするものですよね？



レオ先生

正確には、
『全般的な知的発達に遅れはないが、「聞く」「話す」「読む」「書く」「計算する」「推論する」能力のうち、特定のものの習得と使用に著しい困難を示す様々な状態のこと』
と文部科学省が定義しています。

私のクラスに、計算問題は解けるけれど、文章題が苦手な子がいるんですが…

もしかすると、そのお子さんもLDかもしれませんね。
ではレオ先生、文章題を一つ取り上げて、解くときの手順を確認し、そのお子さんがつまづく原因と一緒に探しましょう。そして、指導・支援について考えましょう！

問題： 40まいの色紙を4人に同じ数ずつ分けます。一人分は何まいでしょう。

文章題を解くときの手順(①~⑧)とつまづく原因は、次のようになります。

- ① 問題を読む（正しく読めるが、時間がかかる：読み書きの弱さ）
- ② 言葉、文、文章の意味を理解する（文や文章の意味が分からない：言語の弱さ）
- ③ 文や文章から数の動きをイメージする（増えたのか減ったのかなど数のイメージができない）
- ④ イメージした数の動きから何算になるかを選択する（しなければならぬ手順を認識していない）
- ⑤ 式を立てる（絵や図と計算を結びつけることが難しい）
- ⑥ 計算する（計算の意味を理解していない）
- ⑦ 答えを書いて単位を付ける（聞かれていることと異なる単位を付けてしまう：不注意）
- ⑧ 答えが妥当かどうか振り返る（言語の弱さ、数量概念の弱さ、振り返りの必要性を意識していない）

「色紙」ってどう読むの？

同じ数ずつ??

40と4が…

九九にはないなあ…

答え：10人

$40 + 4 = 44$ 44まい

(国語・算数の初歩でつまづく子への教え方と教材 栗本奈緒子著 より)

「あれ？ おかしいな」と思わない

手順①②⑧では、読み書きや言語の弱さが影響しています。「算数」と言っても、部分によってはこういったところにつまづきの原因があります。



なるほど。国語の文章は何度も読んだり聞いたりしますが、算数の文章題は常に初見の文章ですから、読み書きや言語の弱さがある子にとっては、読むのに時間がかかったり、読み間違いが増えたりして内容を正しく理解できないことがあるんですね。

手順③④は、推論する弱さが影響していますね。文章を読んでも数の動きがイメージできなかつたり、数の動きが分かってもそれが何算になるのか分からなかつたりします。また、これらは、頭の中で行われるものであるため、手順として認識していない子も多いと思います。こういった「頭の中で行われる作業」については、**絵や図にして「見える化」してあげることで**分かりやすくなります。右図のように、式を立てる際にこんなシートがあるといいですね。



大きさのちがう数を合わせる		たし算 +
大きい数から小さい数をとる		ひき算 -
大きさの同じ数のかたまりが、いくつがある		かけ算 ×
ある数を、同じ数ずつに分ける		わり算 ÷
ある数を、すべてが同じ数になるように分ける		

【式の立て方シート】

(国語・算数の初歩でつまづく子への教え方と教材
栗本奈緒子著 より)



まさに、Aさんは式を立てるときに、たし算とひき算がゴチャゴチャになっているようでした。この部分でつまづいていたのだと思います。見えないものをイメージできるように絵や図を使って示してあげるといいですね。早速やってみます!

「小学校(中学校)学習指導要領解説」の各教科編において、「第4章 指導計画の作成と内容の取扱い | 指導計画作成上の配慮事項」に、**障害のある児童(生徒)への指導についての配慮事項**が述べられています。



通常の学級においても、発達障害を含む障害のある児童(生徒)が在籍している可能性があることを前提に、全ての教科等において、**一人一人の教育的ニーズに応じたきめ細やかな指導や支援**ができるよう、障害種別の指導の工夫のみならず、**各教科等の学びの過程において考えられる困難さに対する指導の工夫の意図、手立てを明確に**することが重要である。

加えて、**具体的な支援方法**も載せられています。ぜひ、目を通してみてくださいね!



学習指導要領解説、私ももう一度見てみます!!

さらに学び続ける教師、レオ先生であった。



特別支援教育に関する
「R-cafe」
(Zoomによる
オンライン座談会)

第4回 R-cafe 12月26(月)14:00~15:00(14:45~15:00 フリートーク)
テーマ「発達障がいや愛着障がい・HSC など、様々な困り感について」

- ★ 学校名_お名前 (〇〇小_△△) で参加してください。
- ★ 特学担任や特コの先生方へ。ぜひ、通常学級の先生方をお誘いいただき、一緒にご参加ください。

- * 第5回は、2月21日(火)16:15~17:00(17:00~17:15 フリートーク)です。テーマなど、詳細については、特別支援教育課発行の「STEP」に掲載します。
- * 気軽にどなたでも参加可能なZoomによるオンライン座談会です。途中入室・退出OKです。
- * 特学担任や特コの先生はもちろん、教務の先生、管理職の先生…たくさんの先生方のご参加をお待ちしています。